第65回 全日本学生グライダー競技大会



BLUE THERMAL

日本学生航空連盟 総務発行 Day 3 2025 年 3 月 12 日(水)

《厳しい条件での得点!》

本日の競技フライトは南風発航で開始され、滑翔条件には恵まれない天候で多くの機体が高度獲得に苦戦しました。そのような天候にも関わらず、わずかなサーマルを駆使して高度を獲得する機体が見られました。中でも、玉木選手(慶應義塾大学)は失高を最小限に抑えたフライトを見せ、飛行開始から1時間35分後に第一旋回点に到達しました。本日の得点者は1名となりました。

明日は UNIVAS(https://univas.jp)でのライブ配信もありますので、より一層白熱した闘いにご注目ください!



《本日のデイリートップ》



慶應義塾大学 玉木選手!

「最後の最後までサーマルを使い切ったことが今日の得点につながったと思います。明日も頑張ります! |

[大会に関する情報はこちらから!]





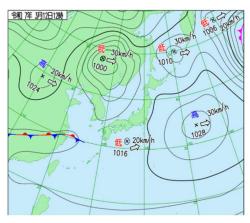








《本日の天気》



南海上の低気圧が東進し、妻沼上空は雲に覆われました。風は一日を通して穏やかな南風となりました。最高気温 17° C、最低気温 4° C、サーマルトップは 3000ft が予想される条件となりました。

《本日の結果》

「個人」

1位 慶應義塾大学 玉木 湖凛 121点

「団体】

1位 慶應義塾大学

121 点

《通算結果》

[個人]

1位	早稲田大学	森	裕翔	1437 点
2位	慶應義塾大学	玉木	湖凛	1375 点
3 位	亩亩大学	大岡	實盐	995 占

[団体]

1位	早稲田大学	2223 点
2位	慶應義塾大学	1375 点
3 位	東京大学	995 点

《選手・機体紹介》

質問内容 (1)学年 (2)部内での役職 (3)今大会の意気込みを! (4)航空部で①得たもの、②失ったもの (5)今だから言えるやらかし (6)他己紹介

[東京大学/SZD-51-1 Junior]





呼称:東京ジュニア 機体記号: JA2492

型式:PZL-ビエルスコ式

SZD-51-1 ジ ュニア型

最良滑空比:35

最大翼面荷重: 30.4kg/m²

25,吉田 匡輝

- (1)3年 (2)前主将
- (3)かわいいじゅにぴょんの華麗なる周回をみて。
- (4)①使わない"ガクチカ" ②胃の粘膜
- (5)デルタの辺りで機材車を脱輪、その救済現場 がグーグルストリートビューに激写され、 今も全世界に公開中。
- (6)中身はお子様だけど、よく主将がんばったなと思います。

26,大岡 寛英

- (1)3年 (2)無線主任
- (3)無事故無違反
- (4)①ライセンスとウィンチマン認定証 ②金と恥じらい
- (5)検閲により消去
- (6) 泰然自若、博学才穎の省エネ男。全人類が大岡なら、 化石燃料は最早不要になり、SDGs は瞬く間に達成され、地球は緩やかに氷河期へと向かう。そんなサボ r... 省エネ担当大臣の大岡は、実は何でも卒なくこなせる し、ここぞと言う時にばっちり決める。今大会もばっ ちり周回を決めて、最高の3月にしよう。

[防衛大学校/SZD-51-1 Junior]





呼称:防衛ジュニア 機体記号:JA2477

型式:PZL-ビエルスコ式

SZD-51-1 ジ ュニア型

最良滑空比:35

最大翼面荷重: 30.4kg/m²

27,三宅 優翔

- (1)4年 (2)前主将
- (3)生還
- (4)①経験 ②10000 ドル
- (5)リトバー折った、リトカーを最も酷使した(現在廃車)
- (6)サングラスをかけてウィンチを曳いている姿が 魅力的

28,中村 一創

- (1)3年 (2)主将、機体長
- (3)全機擊墜
- (4)①航空部隊運用能力
- (5)ピストをやってる時に着陸機でリトドライバーを轢かせかけた
- (6)高速の運転が爆速な主将です